

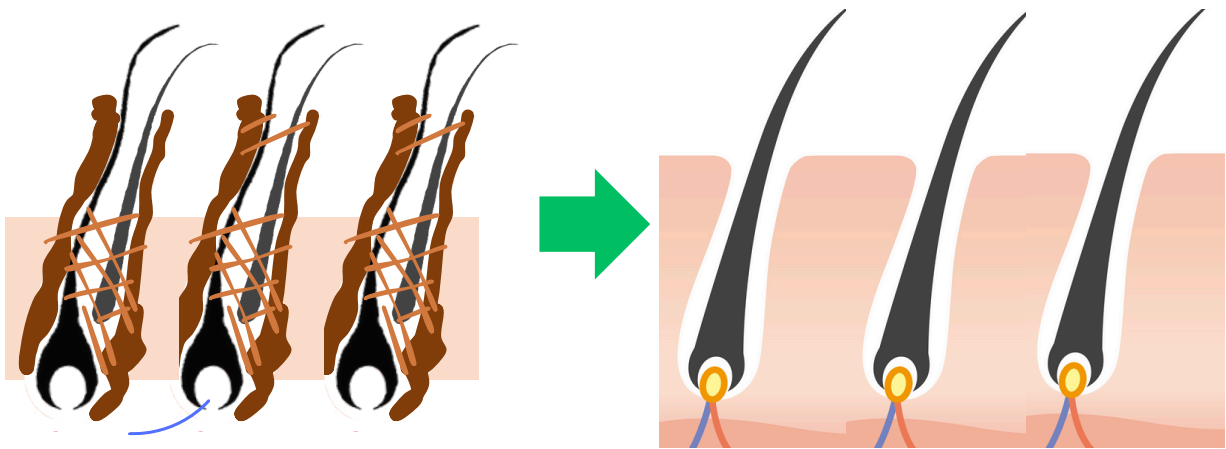
Q. 45～48℃のお湯でシャンプーを3回もしたら、頭皮も髪も乾燥しませんか？

A. 地肌を熱いお湯で洗うとターンオーバーで蓄積された角質がふやけ、皮脂の分泌が促進されるため、老廃物(フケ)の排出を促します。ターンオーバーした角質が排出されますが、それは一時的なものです。また、熱いお湯を使うと毛細血管が拡張され、血行が促進されます。血行が良くなると毛母細胞や立毛筋にも栄養がたっぷりと送られ、育毛促進につながります。

髪は、ぬるめのお湯だと栄養のある綺麗な脂は取れますが、乾燥の原因になる、酸化して硬く蓄積された古い脂は熱い温度でなければ溶けません。この蓄積した脂が取れると髪はフカフカになり、内部に栄養が導入しやすくなり、本来の美しい美髪へと導くことができます。

Q. 今まで36℃のぬるま湯で指の腹で優しく湯シャンをしてました。篠崎式メソッドの洗い方だと髪が抜けませんか？

A. 毛穴が詰まっているために、実際には抜けていない状態で毛穴に突き刺さっているだけの髪がたくさんありそうですね。毛穴の中の皮膚は新陳代謝をします。毛穴の中のターンオーバーで蓄積された角質やフケと皮脂の脂やセット剤等がガチガチに固まって抜けた髪が刺さっているだけの状態の場合、熱いお湯でたっぷりのシャンプーを使って洗うと当然、汚れと一緒に髪の毛も外れます。抜けるべき髪を大切にすると、一時的に髪が増えて感じますが、5年後の髪を大切に考えるならば、抜けるべき毛はきれいに取り除いたほうが、5年後の髪を守ることが出来ます。



Q. 爪やブラシでゴシゴシ擦ったら頭皮に傷つきませんか？

A. 皮膚器官を正常に働かせるためには毛穴の中のビルドアップした汚れやターンオーバーした角質と皮脂でガチガチに固まった汚れを取り除く必要があります。そのためには、毛穴は深く指が届かないので、熱いお湯でしっかりとふやかし、質の良いシャンプーを高濃度で地肌に擦り込み、爪やブラシで圧を加えて汚れを浮かし出す必要があります。

また、人間の細胞は、例えば瞬きをするだけでも目の細胞は傷つき、同時に修復されるという修復機能があります。その修復機能を高めるためには、皮膚を清潔に保つ必要があります。

頭皮にケガやトラブルがある場合などは当然、強く擦ると悪化しますので、その場合は優しく指の腹で洗うと良いでしょう。

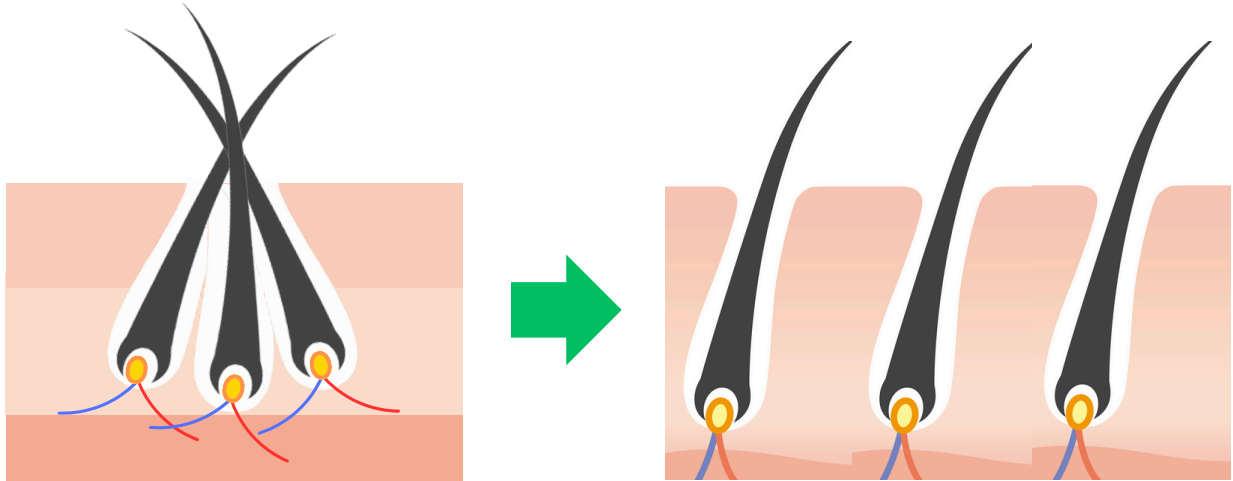
Q. 1つの毛穴から2～3本の髪の毛が生えているのが正常だと聞きますが、手入れをしていくと全部の毛穴から2～3本の髪の毛が生えてきますか？

A. 通常、毛穴一つからは単一の髪の毛が生まれる。これは、一つの毛母細胞が一本の髪を生成するという生物学的原則に基づいており、遺伝子と酵素の直接的な関係を示す学術的な見解として広く認識されています。

【複数の髪の毛が一つの毛穴から生えているように見える原因】

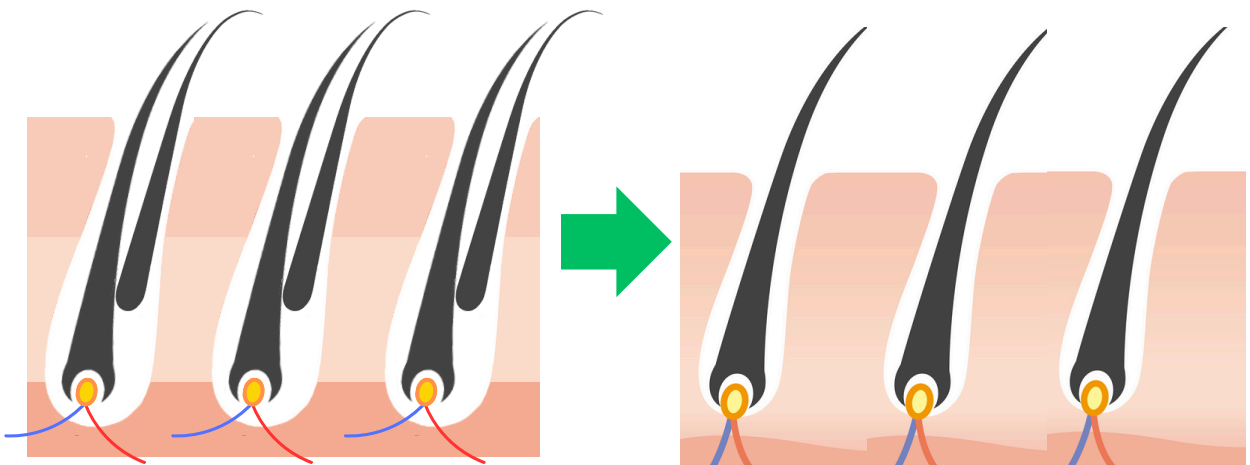
① 皮下脂肪のたるみにより、毛穴から2～3本の髪の毛が生えているように見える場合があります。皮膚の健康が改善されれば、毛穴からは通常の本数の髪の毛が生える状態に戻ります。

② 本来抜け落ちるはずの髪の毛が、皮脂や垢と固まって毛穴に留まっている場合があります。これは、毛穴が塞がれた状態を引き起こし、見た目上複数の髪の毛が生えているように見える原因となっています。



①について

皮下組織や立毛筋がたるんでいるため、毛根が傾き1つの毛穴から2～3本生えているように見えることがあります。その場合、毛穴の汚れを取り除き、皮膚呼吸の正常化や血管内のNO(一酸化窒素)を生成し、各器官のミトコンドリアの働きを活性化させることが出来たら右図のように正常な毛穴になり、1つの毛穴からは一本の毛が生えているように見える。



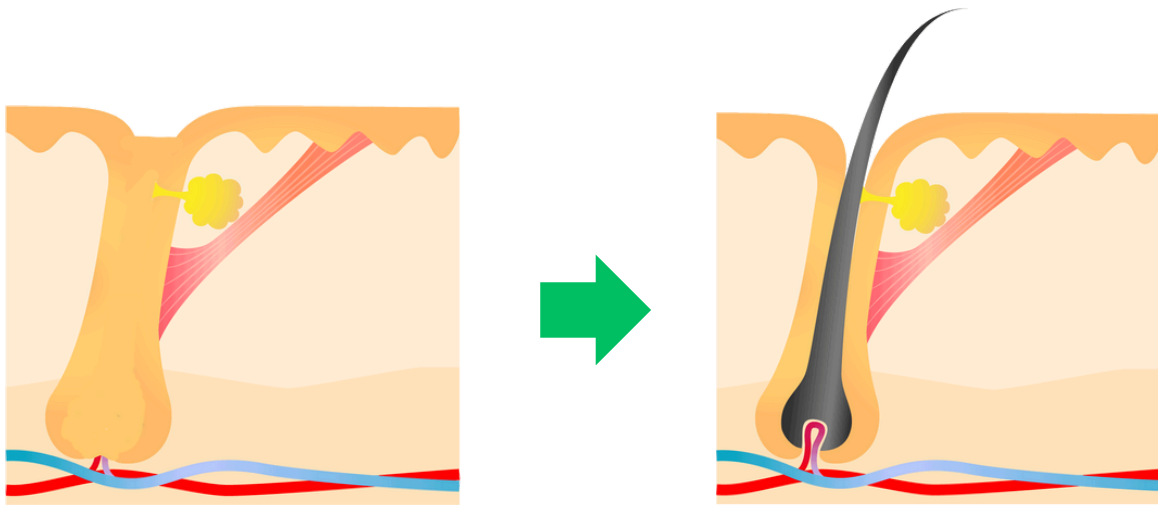
②について

退行期に入り本来であれば抜け落ちるべき毛髪が、皮脂や垢などの毛穴の詰まりと、樹脂やメントール(セット剤・育毛剤)等が混ざってガチガチに固まり、抜けるべき髪が抜けずに刺さっている状態

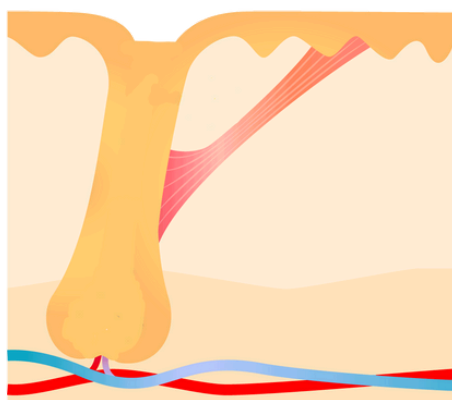
Q. 毛穴がないのですが、髪の毛は生えてきますか？

A. 毛穴がなくても、立毛筋と皮脂腺が正常に機能していれば、髪の毛は成長することができます。一方で、これらの構造のどちらかが不足している場合、髪の毛の成長は見込めません。薄毛の多くのケースでは、立毛筋と皮脂腺は存在していますが、その機能が十分でないことが通常です。科学的には、「細胞はその位置と環境条件によって特性が異なる」とされています。この原理を毛髪に適用すると、「毛根が存在するのは体の表面で空気に触れている部分であり、その健康は良好な血流と細胞の清潔さに依存する」と解釈できます。そのため、汚れを取り除き、血流を改善すれば、毛穴がなくても髪の毛は成長するでしょう。

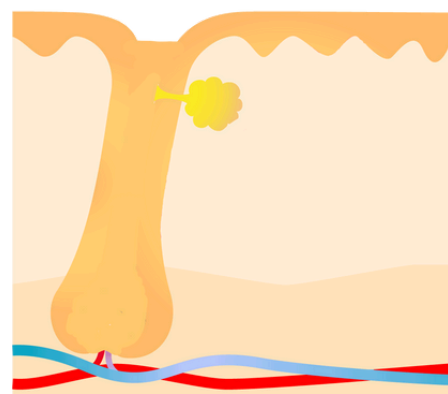
※ 長期間樹脂製品（ヘナ、縮毛矯正剤、育毛剤など）を使用している人は、頭皮がニスやビニールのように密封された状態になることがあり、細胞の清潔を保つことが困難になることがあります。この状態では、必要な条件を整えることが特に難しいと言えます。



例えば今毛穴が無くても皮脂腺と立毛筋の両方が有れば、血流を促したり、毛穴の汚れを取り除き皮膚呼吸を正常化したり、各器官の細胞内の異物や汚れを乗り除くことにより、位置と条件を整えることが出来れば毛は生えるといえます。また、合成樹脂（ヘナ、縮毛矯正、マニキュア、シリコン、シロキサン、ジメチコン等）を長期間使用していた場合、各細胞内器官の汚れを取り除くことがかなり難しいので、発毛を目指す為には皮膚からだけでなくNOサプリや腸活、生活習慣から見直す必要があるといえます。



皮脂腺が無い



立毛筋が無い

上記のように、皮脂腺か立毛筋のどちらかが損傷して無い場合、血流を良くしたり、異物除去をしたとしても毛は生えません。

Q.ラウレス硫酸ナトリウムは市販の安価なシャンプー剤に配合される石油系界面活性剤で、硫酸系界面活性剤は細胞を破壊するのでは？なぜ安全なアミノ酸系界面活性剤を使用しないのですか？

A. 硫酸というと怖いイメージがあるかもしれませんが、配合濃度で働きは大きく変わります。100%硫酸であれば胃酸と同じように肉をも溶かす働きをします。10%配合すると、除毛剤や縮毛矯正、6%以下でパーマ液、自然界にある温泉の濃度だと古い角質を分解して肌をきれいにする効果があります。ですからラウレス硫酸ナトリウム＝細胞を破壊するというのは素人目線にしても行き過ぎなように感じます。また、アミノ酸系界面活性剤＝安全という感覚も同じです。アミノ酸系界面活性剤も配合濃度により性質は左右されます。また、配合量を増やすことにより洗浄力をアップすることは出来ますが、同時にアミノ酸系界面活性剤はビルドアップ(蓄積)しやすい性質をもっていますので、配合量を増やすと当然、ビルドアップした汚れカスの量も増えます。

髪質改善や育毛を重視する場合、汚れをキレイにオフする必要があります。アミノ酸系界面活性剤は刺激も洗浄力も弱く、蓄積しやすい性質を持っていますので、育毛や髪質改善には不向きかもしれません。

弊社の使用する「ラウレス硫酸ナトリウム」は植物性で安心です。硫酸や硫黄は温泉や体内にもある必要な存在です。また、硫酸や硫黄はアミノ酸の汚れカスを分解し除去する働きがありますので、正しい配合量と配合バランスにより育毛や美髪効果を大きく向上させます。

するりんぼんシリーズには、NO系アミノ酸やNMF（天然保湿因子）、その他最高品質のアミノ酸と、残留薬剤や毛穴の汚れを分解する酵素が高配合されています。また99%植物由来で出来ていますので安心してご使用になれます。

Q. ブラッシングはしてもいいですか？

A. シャンプー前のブラッシングは血流を促進し、皮脂の分泌や老廃物の排出を助けるため、お勧めです。ただし、ブラシの種類には注意が必要です。猪毛やツゲのような自然素材のブラシや、先端に丸い粒がついたブラシは地肌には安全ですが、キューティクルを損傷しやすく、内部の間充物質が漏れ出てしまうことがあります。これにより一時的にツヤが増えますが、長期使用により髪がダメージを受けます。また、クッションブラシは使用感が良いですが、内部に空気を含む構造のため、カビや菌の繁殖につながりやすく、洗浄が困難です。これが感染症による脱毛のリスクを高める可能性があります。一般的なブラシを定期的に新しいものに交換し、清潔に保つことが重要です。